

第1章 宇土市の概要

1. 位置及び地勢

宇土市は、熊本県のほぼ中央部、広大な熊本平野の南部に位置しており、宇土半島の山々を南に連ね、北西には有明海、北には緑川河口の肥沃な土地が広がる温暖で自然豊かな都市です。

また、多種多様な海の生き物と広大な干潟という特徴を持つ有明海に面し、緑川下流部に平野と宇土半島に連なる山々に囲まれ、豊かな自然に恵まれています。なかでも、環境省の名水百選に選ばれた「轟水源」や、同じく渚百選に選ばれた「御輿来海岸」は、本市のシンボルになっており、優れた自然と宇土城跡や網田焼窯跡に代表される歴史的な文化遺産が数多く点在しています。

現在の市街地は、古くは宇土藩3万石の城下町として発展し、その街並みも今に受け継がれ、情緒漂う都市景観を形成しています。

このような自然や文化に対する市民意識は高く、後世へ残したい地域の遺産として保全、活用を行うなど様々な市民主体の取組が行われています。また、本市は陸海の交通の要衝地にあるため、古くから政治・文化の中心地として栄えてきました。

現在も、県内の主要道路や鉄道が集中しており、通勤や通学、買物、余暇活動などの日常生活において交通の利便性が高い住みやすい都市です。

◆宇土市役所の位置

名 称	所 在 地	東 経	北 緯
宇土市	熊本県宇土市浦田町 51 番地	130° 39' 31"	32° 41' 14"

◆市域・面積

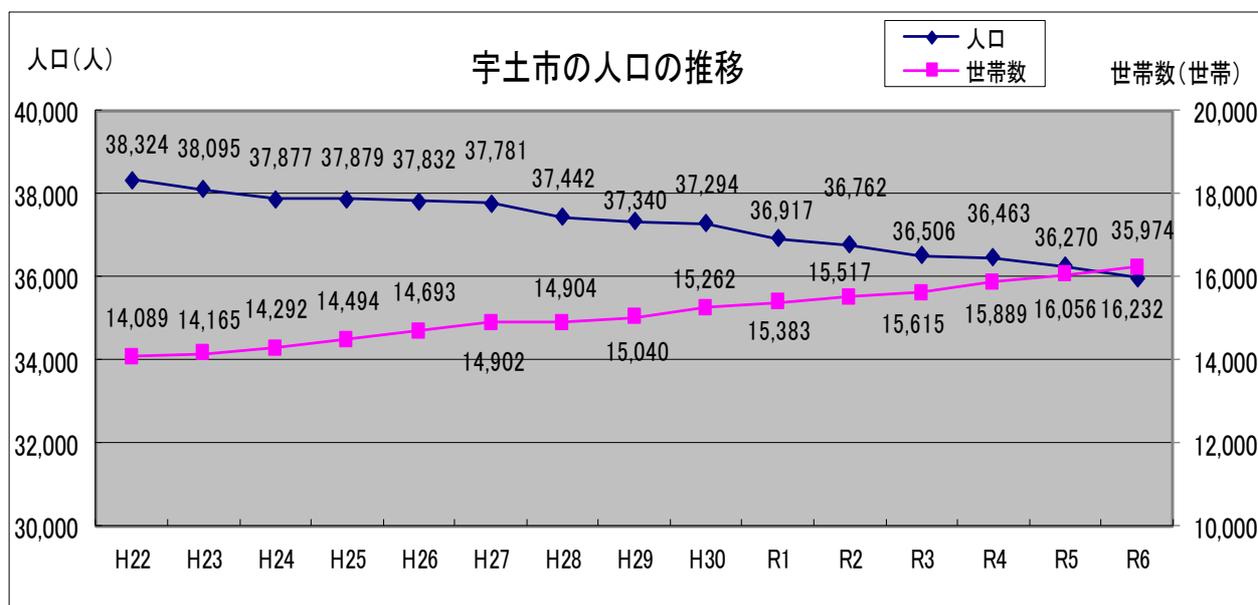
東 西	南 北	面 積
20.4km	7.9km	74.30km ²



宇土市の位置

2. 人口及び世帯

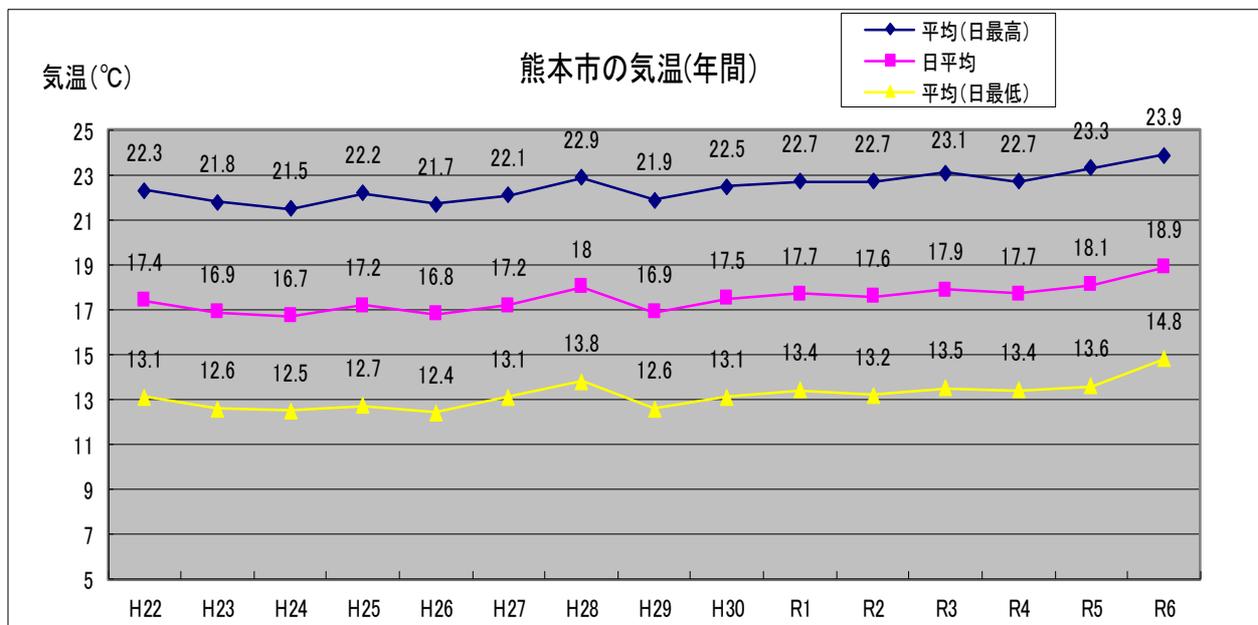
宇土市の人口は、平成 23 年以降、減少傾向にあります。しかし、世帯数は依然増加傾向がみられます。



資料：宇土市市民課／住民基本台帳（毎年 3 月 31 日現在）

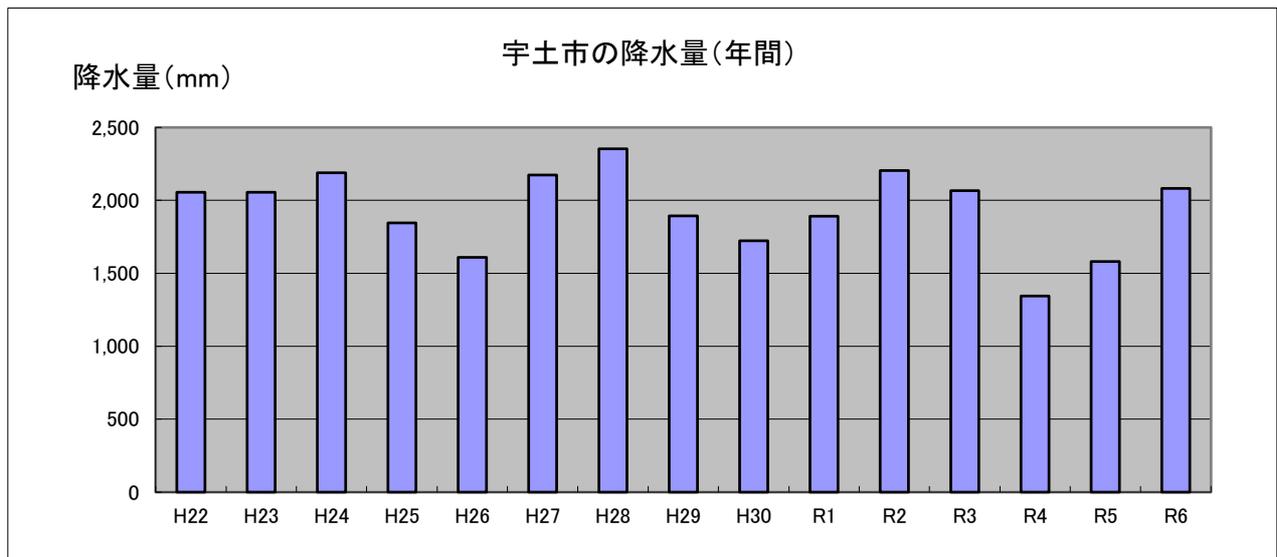
3. 気象

宇土市の気候は内陸型に分類され、夏は蒸し暑く、冬の冷え込みが厳しい気候となっています。令和 6 年の年間降水量は 2,081 mm でした。



資料：気象庁ホームページ

注) 宇土市の気温データがないため隣接する熊本市のデータを記載しています。

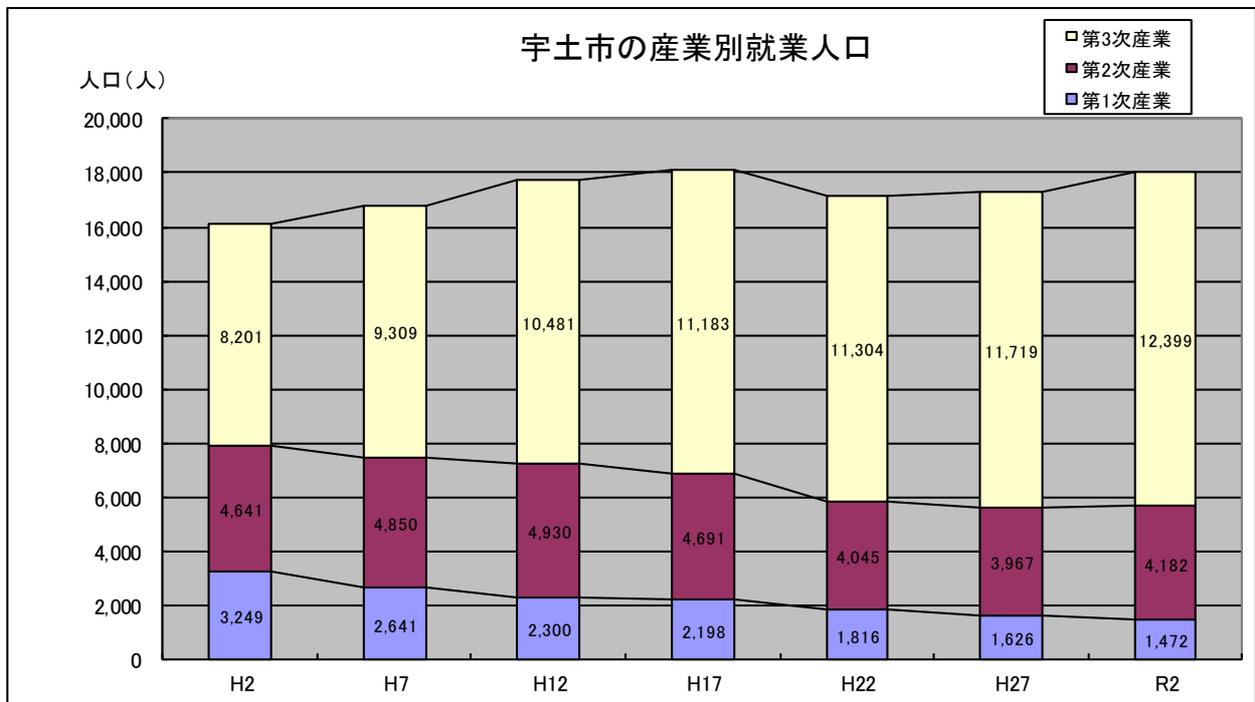


資料：気象庁ホームページ

4. 産業構造

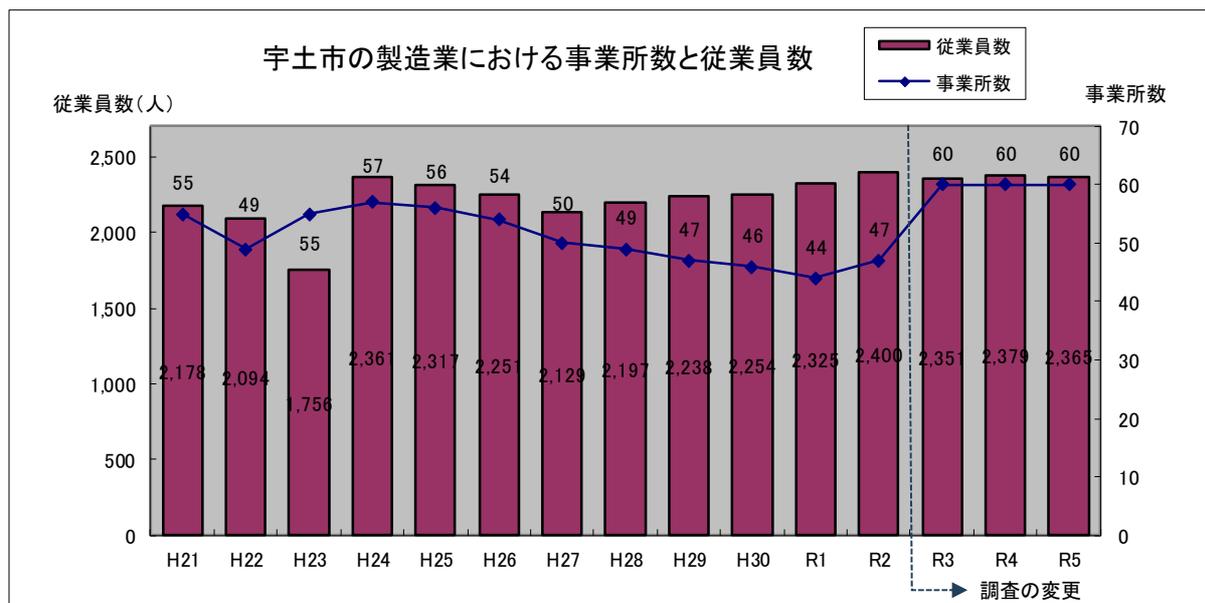
宇土市の産業構造は、サービス業や卸売・小売業を主とする第3次産業が中心となっており、令和2年における国勢調査では全体の約7割を占めています。

(1) 産業別就業人口



資料：国勢調査

(2) 事業所数、従業員数、製造品出荷額等



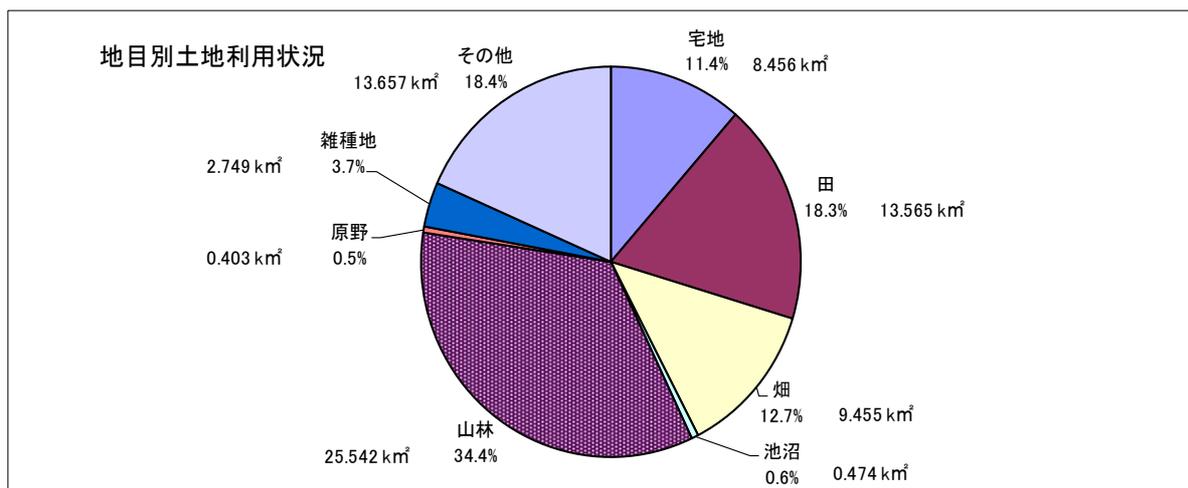
資料：経済産業省 経済構造実態調査、令和3年経済センサス

注) 2022年以降は「工業統計調査」が廃止され、「経済構造実態調査」の中で実施

5. 土地利用

宇土市の令和6年度における土地利用状況で最も多い地目は山林の25,542 km²で、市全体の約34.4%を占めています。続いて田の13,565 km²、畑9,455 km²、宅地8,456 km²の順となっています。

(1) 地目別土地利用状況



資料：宇土市税務課／固定資産概要調書（令和7年1月1日現在）

(2) 都市計画用途区域

令和7年3月31日現在

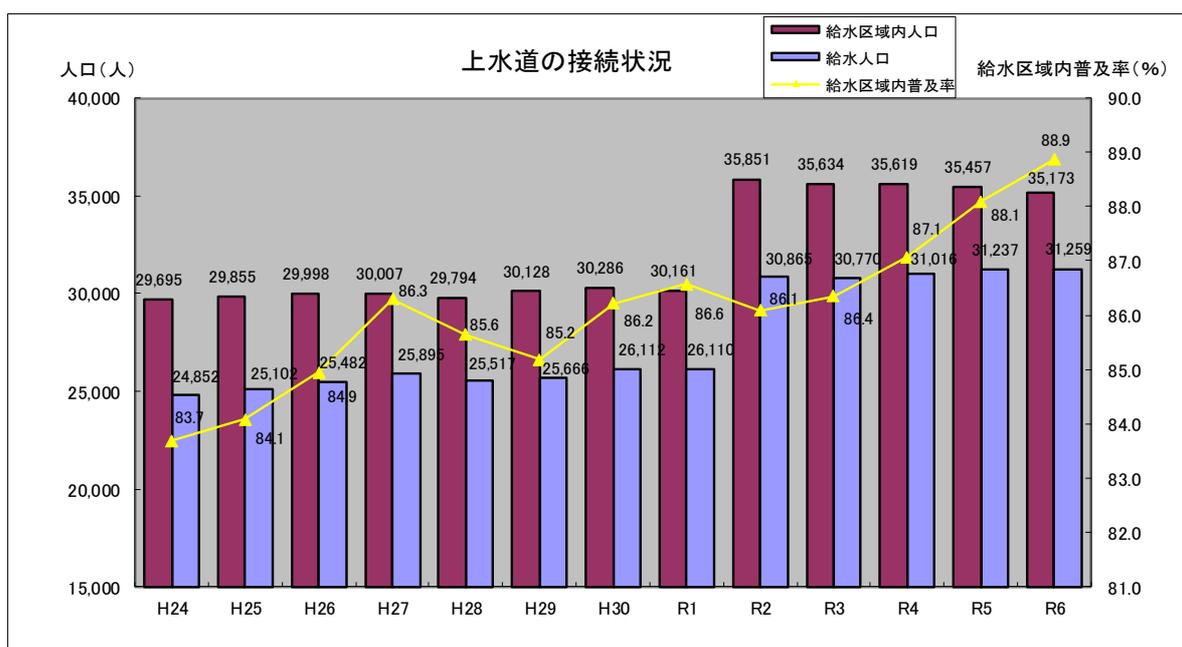
区分		面積(ha)	構成比(%)	
用途 地 域	第1種低層住居専用地域	36	7.1	50.9
	第1種中高層住居専用地域	135	26.7	
	第2種中高層住居専用地域	0	0	
	第1種住居地域	65	12.9	
	第2種住居地域	16	3.2	
	準住居地域	5	1.0	
	近隣商業地域	47	9.3	14.1
	商業地域	24	4.8	
	準工業地域	62	12.3	35
	工業地域	77	15.2	
	工業専用地域	38	7.5	
	合計	505	100	
	都市計画区域		1,832	—

資料：宇土市都市整備課

6. 上水道

令和6年度における宇土市の上水道の普及状況は、給水区域内人口 35,173 人、現在給水人口 31,259 人となっており、給水区域内普及率にして 88.9%となっています。

平成28年度から平成29年度にかけての給水区域内普及率の低下は熊本地震により家屋が被災したことで水道使用の廃止が増加したことによるものです。令和元年度から令和2年度にかけての人口の増加や給水区域内普及率の低下は、総務省から上水道と簡易水道を統合するとの通達により人口を統合したことによるものです。

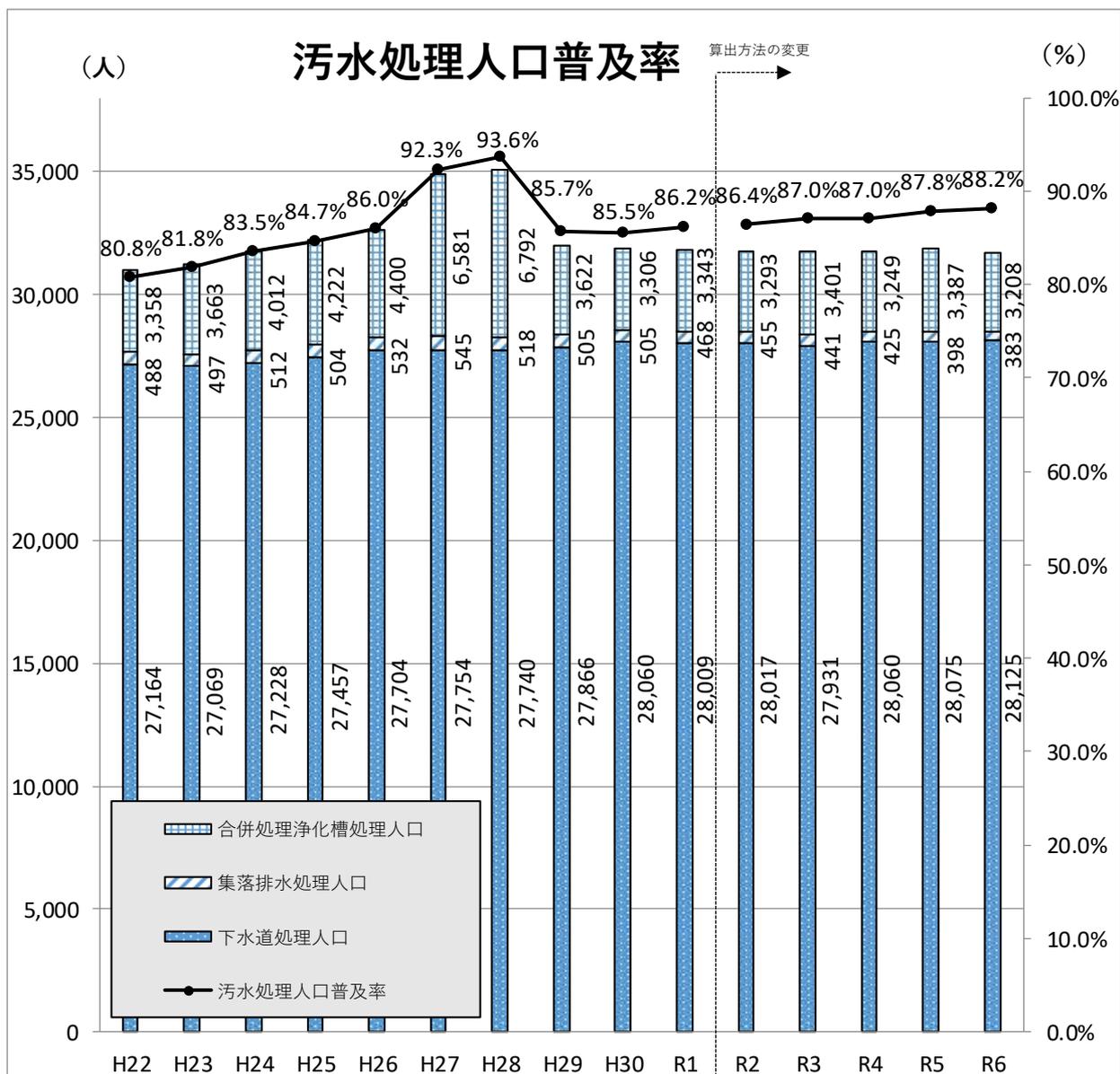


資料：宇土市上下水道課

*給水区域内普及率…上水道（旧簡易水道含む）の整備人口を給水区域内の行政人口（住民基本台帳人口）で除した指標です。

7. 汚水処理

令和6年度末における宇土市の汚水処理人口（下水道、集落排水施設、合併処理浄化槽の汚水処理施設の整備人口）は31,716人であり、内訳は下水道処理人口28,125人、集落排水処理人口383人、合併処理浄化槽処理人口3,208人です。また、熊本県全体の汚水処理人口普及率90.5%に対し、本市の汚水処理人口普及率は88.2%です。



資料：宇土市環境交通課／汚水処理人口調査

*汚水処理人口普及率…下水道、集落排水施設、合併処理浄化槽の汚水処理施設の整備人口を行政人口（住民基本台帳人口）で除した指標です。